



産業厚生委員  
議会運営委員  
広報委員

田口 浩

# 文化福祉センター うから館について

田口

## 9月定例会において 条例の制定を望む

町長



**Q** 総合文化福祉センターの今後の運営について。  
**A** 町長 検討委員会を設置し検討をお願いしたところ8月19日に答申がなされ町では検討し

た結果、施設を見直し貴重な温泉利用による温泉と町の特産品の紹介、販売を中心とした施設として計画し新たな管理運営をすることにした。

**Q** 町長 検討委員会を設置し検討をお願いしたところ8月19日に答申がなされ町では検討し  
**A** 町長 検討委員会を設置し検討をお願いしたところ8月19日に答申がなされ町では検討し

今回9月定例会にうから館の設置及び管理等に関する条例の制定をお願いするところでは、

**Q** 県道玉名一八女線の古町から楳原のバイ

パスの開通は。建設課長 バイパスの起点側、終点側、双方に改良工事が8月に発注され、工期としては来年2月末となっております。楳原側の取り付け付近で法面の崩壊につきましては調査測量設計がこ



楳原の工事区間

**A** 建設課長 バイパスの起点側、終点側、双方に改良工事が8月に発注され、工期としては来年2月末となっております。楳原側の取り付け付近で法面の崩壊につきましては調査測量設計がこ

**Q** 給食センター並びに延寿荘の食材や調味料等の購入はどうなっているか。  
**A** 教育課長 学校給食の運営につきましては、

で今後は用地取得、その後法面保護工事の施工に着手する計画をされている。  
センター所長の監督のもとに管理栄養士の作る献立を校長代表、各学校の給食担当教師で組織する給食委員会が検討を重ねて子供達の給食調理が実施されている。地産地消を大前提であります。  
米をはじめ、野菜、あるいは地場産業の南関あげ、南関そうめん等の加工食品、町内業者で納入可能なものは優先して使用している。  
米は南関米でJAと南関町の業者で納入されている、また食品添加物等は県の指定法人学校給食会が納入している。  
**A** 教育課長 給食センターの納入業者は18業者、そのうち町内業者は14業者である。  
**A** 延寿荘長 延寿荘においては、町内業者を主に、83%を地元より購入している。  
**むすび** うから館は町直営となり半年が過ぎている。なるべく早く管理者を募集し、健全なる運営を望む。

# 災害時における福祉のネットワークは？

井下

福祉課長



総務文教委員  
広報委員

## 井下忠俊

## 取り組みをはじめたところである

**Q** 近年、非常に大きな災害が日本各地で起こっている。南関町も安心は出来ない。もし、そのような事態になった場合、一番に助けを必要とされるのは高齢者の方、特に常時介護を必要とされる方だと思う。南関町には65歳以上の高齢者世帯（独居含む）、常時介護を必要とされる世帯・人数はどれくらいか。また、その数字に対してどう思うか。

**A** 福祉課長 65歳以上の高齢者世帯は651件、常時介護を必要とされる方は146人である。

**Q** その数字は正しいと思うが、特に高齢者の方におかれては、たとえば突然の入院とか、施

**A** 福祉課長 リアルタイムに状況を把握するのは困難だと思うが、施設における入所や長期にわたる入院においては、町外の施設から町のほうへ報告があるので、長期的な時間内の把握はある程度可能である。

**Q** 災害時要援護者についての告知はどのような形で行われているのか。また、申し込み方法、そして登録者数は？

**A** 福祉課長 平成22年に南関町の災害時要援護者避難支援プランというものを策定し、その概要版を全世帯に配布し、さらに区長様・民生委員さんの協力をお願いしているところである。申し込み方法は、手挙げ方式をとっており、現在男性

設への入所、または子供さんの所へ行かれています。等と、変化も大きいと思うが、現在どのような状況にあるのか、というところは把握しているのか。そこが一番大事だと思う。

**A** 福祉課長 自分から名乗り出ることには抵抗感を持つておられる方も多いと思うので、手挙げ方式から同意方式に移し、更に一件一件世帯を回り、要援護者の登録、名簿作成に取り組んでいきたい。

**Q** それらの情報は各関係機関で共有化されているのか？

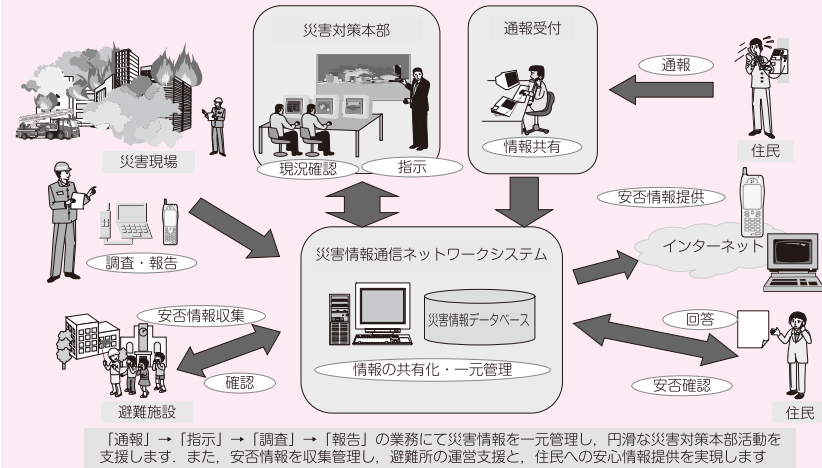
**A** 福祉課長 町としてはもちろんだが、地元区長様、担当の民生児童委員様、それから、社会福祉協議会の事務局というところで共有しており、災害発生時においては必要に応じて、地元の自主防災組織、警察

4名、女性23名が登録されている。

**Q** 27名という数字は非常に少ないと思うが、何か原因があるのか？

**A** 福祉課長 消防署等の関係機関にも情報を提供することとして。また、今年度、新たに要援護者の安否確認、あるいは災害発生時における緊急での体制整備、様々な情報の収集などを目的としたこの「南関町一人暮らし高齢者等見守りネットワーク協議会」を設置し、

### 災害ネットワークシステムの概要

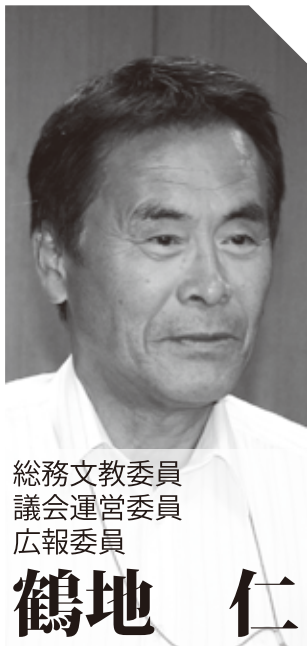


署、消防署等の関係機関にも情報を提供することとして。また、今年度、新たに要援護者の安否確認、あるいは災害発生時における緊急での体制整備、様々な情報の収集などを目的としたこの「南関町一人暮らし高齢者等見守りネットワーク協議会」を設置し、

更なる支援体制の確立に努めていきたい。

災害時要援護者登録について尋ねてきたが、一方では登録もされず、何の情報も無の方の確認についても同様が必要である。いざ、災害が起こった時、登録されてなかったので気づかなかったでは済まされない。大事なことは、全てにおいての情報である。これらの情報を福祉課が一元管理しながらも、素早い対応が出来るよう更なる情報の共有、ネットワークが非常に大事になってくる。そうすることで、見守りが一対一から一対複数になりレベルアップ出来る。異常現象という言葉が日常的に聞かれる昨今、ネットワークの構築は急務である。





委員 文教委員会  
委員 運営委員会  
委員 広報委員会  
鶴地 仁

鶴地 仁

# 自主防災組織の設置状況と 訓練等の活動状況は

鶴地

## 全地区の設立と 防災対策の強化を図る 町長

**Q** 自主防災組織の設置が飛躍的に向上した。補助金の交付制度によるものが大きいと思うが、行政として防災対策の指導・啓発にどう取り組むか。

**A** 町長 1時間に100ミリを超える局地的な集中豪雨が多発している。役場の防災体制の強化と町民の防災意識の高揚が重要である。全地区の自主防災組織の設立を急ぐとともに、連絡体制の整備、組織の機能強化を図る。

**A** 総務課長 自主防災組織は現在、84行政区が設立している。残り8行政区も設置を推進し本年度中に100%を目指したい。組織の機能強化、活性化がまだ不十分な

で、来年度、自主防災組織の連絡協議会を組織し、情報交換、講演会等を計画したい。避難訓練については、昨年、自主防災組織で開催した地区もあり、役場では、災害対策本部を設けての防災訓練を実施した。実際の活動がない組織もある中で、今後、機能強化に取り組みたい。

**Q** 南関町の過去の気象災害、台風の最大風速、最大雨量等の記録は。

**A** 総務課長 昭和37年に宮尾で土石流が発生、このときの雨量が7日間、1.133ミリ。昭和54年には4日間で461ミリの雨が降り、崖崩れが発生している。いずれも死亡者が出ている。台風では、平成3年に最大風速52.6メートルというのがあり、交通機関が全面ストップ、電話不通、停電等が発



生した。  
**Q** 避難勧告、避難指示といったものが一番大事になるが、体や耳の不自由な人への対策や総合防災訓練についての考えは。

**A** 総務課長 基本的には防災無線、携帯電話のエリアメールといったものを使いたい。情報が入らない人も出るかと思うので、自主防災組織の機能を活かして要援護者を助ける組織を作り上げたい。総合防災訓練の実施も計画的に実施していきたい。

**Q** 町内の学校に於けるNIE（ニュースペーパー、イン、エデュケーション）教育に新聞を活用し活動の取組みと必要性について、23年6月議会において質問したが、その後の町内各学校の取組状況を問う。

**A** 教育長 新学習指導要領となり、教科書すべてを教えることよりも、教科書も含め、ネット情報や図書、新聞等の様々な情報源を学習活動に活かし、学力の3要素、基礎的な知識の習得、思考力・判断力・表現力の鍛錬、自らの学習意欲という3本柱で授業展開をしていくことが求められている。学習指導要領の趣旨を活かす意味でも、NIE

訓練と早めの避難が大切、消防署勤務といった経験者による体験発表、講演にも取り組んでもらいたい。

**Q** 新聞は身近な題材の一つであるし、読み書きの能力を付けるためにも活用は非常に大事だ。NIE活動を部活動として取り組めないか。身体に障がいがありスポーツが出来なくてもNIE活動は可能であり、仲間を作り、知識を増やすことが出来る。

**A** 教育長 自らが調べ学習意欲の向上につながるような部活動、NIE活動は中学生だけでなく、小学校でもできるので提案してみたい。

**Q** 教師にゆとりがなければ、子どもたちの学力向上も果たせない。教師が本来やるべきことは、会議や事務作業ではなく、子どもと向き合うこと。NIE活動はこれができるのではないか。県下で第1号の取り組みを希望する。

# ビジネスや観光で訪れる外国人のために なすべき南関町の役割は

打越



産業厚生委員  
広報委員

## 打越潤一

## 生活における不安を軽減できる ような対応がしたい

町長

**Q** 南関町には今年3月末で外国人登録者は何人か。国別は。観光客は。町が国際交流に貢献していくためには、どんな施策が必要と考えるか。

**A** 町長 国別では、中国、フィリピン、タイ、ベトナムなど、アジアの国々が中心であり、町内企業の技能実習生として働かれています。観光では韓国、台湾、中国からが多い。技能実習生として働かれています。居住外国人の方々は、企業側でしっかりと仕事や生活へのサポートが行われており、休日等の生活における不安が軽減できるような対応ができていればと思う。

現在は、お茶屋跡での

国際交流、夏祭りや、町内企業での親善ビーチボール大会などに参加され、交流を深めていただいている状況にある。また、観光客に対しては、該当者のほとんどの方が、ホテルセキアに宿泊され、町内の観光等はされていないような現状にあるので、今後はホテルセキアとの連携により、町に何かできることも含めて検討する必要がある。

**A** 住民課長 国数で6カ国、一番多いのが中国53名、韓国4名、フィリピン6名、タイが6名、アメリカ2名、ベトナムが5名、計76名となっている。男25名、女51名である。

**A** まちづくり推進課長 これまでの町の取り組みとしては、国際交流に特別の施策は実施しておらず、どのような国や地域、人々を対象とした施策を実施すべきか検討していませんので、居住外国人の方が生活しや

すい環境づくり、観光客の方が町内を観光していただけるようなシステムの構築が必要ではないかと思う。町では、英語、中国語、韓国語の3カ国語を対象とした観光パンフレットを作成しており、より効果的な活用も含めて検討していきたい。

**Q** 青少年育成にALTTの果たす役割、効果は。

**A** 教育長 南関町にALTTによる英語指導手が動き出してから21年になる。ALTT自身の人間性、個性の違いもあるが、総じて生徒の英語学習には多大な貢献をしてきたことは事実である。特に前任のキャサリン先生、現在のアリス先生が非常に明るい性格なので、子どもたちも親しみをもっている。2人の働きかけに素直に答え、グローバル化していくための素地づくりができ

南関中の授業風景



ており、非常に有難いと思っている。ALTTは以前から毎週水曜日の午後は、小学校にも来ていただくような手立てを取っており、学習指導要領が改定される以前から、小学校低学年までALTT活動も行われてきた。そういうこともあって、小学生たちも、むしろ中学生以上に親しみをもってALTTの先生を迎え入れている。そして、先生の英会話の発音

に対して、子どもたちも流調な英会話ができるという姿勢が身に付いてきていると思う。効果としては、1年間の英語学習を通して、本物の英会話に触れるので、発音が日本人教師が教えるよりも、より流調な会話術になっていくということ、特に中学生は、荒尾玉名地区の暗唱大会で、優秀な成績を修めて、県大会まで出場する程の実績を残している。

**おすひ** グローバル化した社会、海外を自分の目で見るのも、また格別であり、そして我がふるさとを見つめなおし、何事も早めのチャレンジを期待しながら、自分の進むべき道に向かって努力してほしい。大きい器をもった人材を育成し、町を支える後継者を育てたい。





## 町の情報!! 最終処分場建設工事始まる



熊本県公共関与管理型最終処分場建設現場で8月29日、安全祈願祭が行われました。来賓として蒲島県知事をはじめ、野田毅、林田彪衆議員議員、県議会議員、玉名市長、和水町と南関町町長が出席され、地元区長他関係者約100人の列席の下、厳粛に安全祈願祭が執り行われました。事業主体である県環境整備事業団の村田信一理事長(副知事)が「安全な施設、地域に役立つ施設を目指し全力を尽す」と約束、上田

町長は「建設受け入れて町民に心労をかけた。工事の安全と地元負担がないようにして欲しい」と挨拶しました。18年3月に候補地として発表されて以来、地元の猛烈な反対運動、クローズド・無放流型への変更といった経緯をたどり、本年3月4日に環境保全協定書の調印へと進み、遂に工事着工へととなりました。候補地決定から7年、面積約3ヘクタール、埋立容量約42万立方メートル、工事費約52億円、平成27年秋の完成予定、埋立期間15~20年の処分場建設がよいよ始まりました。苦渋の決断を糧に、今後は確実な安全対策と地域振興策の履行が果されることを望むばかりです。

## 総務文教常任委員会

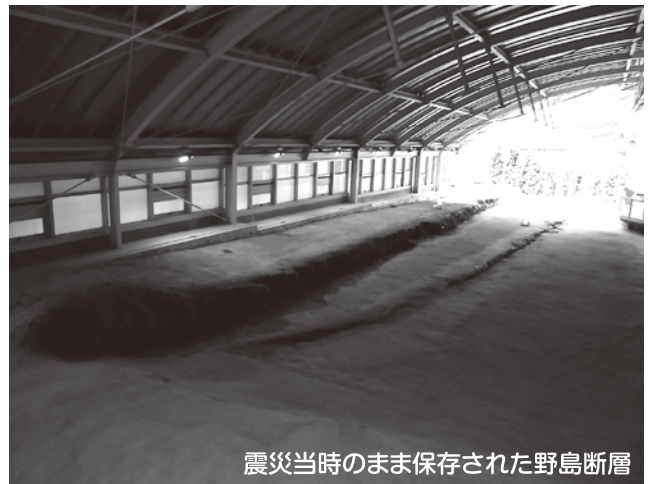
8月7日(水)~9日(金) 岡山市、淡路市を視察

南関高校閉校後の跡地利用、うから館等に係る指定管理者制度、地震・豪雨等の自然災害に対する防災・減災対策を学ぶため、岡山市、淡路市に於いて視察研修を行いました。

高校閉校後の跡地利用にあたっての研修では、岡山県立福渡高校の跡地利用を教育・福祉関係に限定して取組み、「看護・介護系の専門学校及び介護老人保健施設を含む福祉施設」の複合施設として来年の開校・開設が進む岡山市の旧建部町の事例を研修しました。

指定管理者制度の研修では岡山市の事例を研修し、指定管理者の公募、決定方法や制度の利点、委託料の算定等について研修しました。

防災・減災の研修では、阪神淡路大震災の被災地、淡路市北淡町(人口11,214人)の北淡震災記念公園を視察し、語り部による震災の説明と防災・減災のあり方について研修しました。震災直後に撮影されたビデオ、保存された野島断層と被災した家屋の視察、体験棟による震度7の体験では地震エネルギーの凄まじさを改めて認識しました。南関高校閉校(平成29年3月)と指定管理者制度のあり方という南関町が直面している課題への取組み、異常気象が常態化し頻繁に襲ってくる自然災害に対し、防災・減災に町としてどのように取り組むべきか、この度の研修で多くを学びました。



震災当時のまま保存された野島断層



上下に53cm、横方向に130cmのズレ



## まるごと田舎体験事業(稲刈り)



10月13日(日)、まるごと田舎体験事業推進協議会(井上浩光会長)主催による生産者と消費者との交流事業で稲刈りと芋掘りがありました。福岡市や熊本市からの参加もあり、92人の参加者の中には家族連れも多く見られました。ふるさとセンター近くの水田18aで、6月に自分たちで田植えをした苗が見事に実り、黄金色となった稲を鎌で丁寧に刈り取っていきました。青空の下、汗を拭きふき、窪みに足を取られながらも親子連れで楽しく、1束ずつ刈り取られました。中腰での慣れない稲刈りは腰を伸ばし伸

ばしの作業となり、農家の大変さが解ってもらえたことでしょう。刈り取った稲は束ねて根元を結び、掛け干し用の竹竿に手渡して順番に掛けていかれました。この後は太陽の光による自然乾燥を行い、後日脱穀、精米されて食卓に上ることになります。11月17日の関所まつり当日に10kg袋に入った米が参加者に配られます。

この日は場所を移して芋掘りも行われました。土の中から掘り出す芋の大きさに一喜一憂しながら、大きな声があちこちから湧き上がっていました。収穫されたサツマイモは参加者に配られました。その後、食改善グループの方達により、おにぎりや郷土料理が振る舞われました。生産、収穫を通じた消費者との貴重な交流に産業厚生常任委員会からも参加しました。

## 指定管理者募集開始!!

町では「南の関、うから館」の指定管理者の募集を開始しました。受付は11月15日までとなっています。これまで町内だけの業者限定でしたが、熊本県内と大牟田市、みやま市、柳川市内に拡大して募集、応募資格は法人とその他の団体とし、ゼロだった指定管理料(委託料)も年間上限1,500万円と決めました。指定管理期間は平成26年4月1日から平成31年3月31日までの5年間となっています。う



から館は福祉の充実と文化振興の為「総合文化福祉センター南の関、うから館」として平成10年4月にオープン、温泉センターとしてピーク時は年間来場者20万人を超える人気を集めました。しかし、近隣市町に類似施設が出来たこと、維持費の高騰で18年度から赤字に転落したことから、指定管理者制度を導入して地元業者が指定管理者となっていました。今年3月末で指定管理者契約が切れ、委託料の交渉などでまとまらず、4月からは町の直営となっていました。申請は1月15日まで町役場福祉課で受付、候補者の選定は選定審議会が行うとしています。今後多くの方の応募を期待し、賑やかな街になるようお願いばかりです。



### ◀表紙の紹介(大津山神社奉納相撲)

10月27日(日)、大津山阿蘇神社境内で相撲大会が開催されました。町内小学生による子ども相撲に46人、地元力士を中心とした大人相撲に11人、赤ちゃん土俵入りに10人の参加がありました。家族や友達の大きな声援を受け、東西戦、3人抜きを取り組みが真剣勝負で繰り広げられました。赤ちゃん土俵入りでは泣き出す子、ケロツとしている子と笑いを誘っていました。この相撲大会は、百数十年の歴史があるといわれていますが、正確な発祥年は不明です。私たちが子供の頃、それはそれは賑やかな相撲大会でした。これからも町民が顔を合わせ、互いの健康を喜ぶ伝統行事が末永く続くことを願うばかりです。

# 議会日誌

8~10月

主なものを載せています

- 8月1日(木) 広報調査特別委員会
- 5日(月) 広報調査特別委員会
- 7日(水) } 総務文教常任委員会視察
- ~9日(金) } 研修(岡山市・淡路市)
- 19日(月) 総務文教常任委員会
- 21日(水) 全員協議会
- 9月4日(水) 議会運営委員会
- 9日(月) 全員協議会
- 12日(木) } 9月定例議会
- ~20日(金) }
- 10月7日(月) 広報調査特別委員会
- 11日(金) 全員協議会
- 17日(木) 広報調査特別委員会
- 24日(水) 広報調査特別委員会
- 30日(水) 広報調査特別委員会

## Topic! 1

### 3年ぶりの町民体育祭

第30回南関町町民体育祭が9月29日(日)農村広場で行われました。前回は雨で中止、前々回は農村広場グラウンドが全面改修中であり利用できませんでした。今回は競技中に一時小雨が降り心配されましたが、子どもから高齢者まで、町民が一同に会し3年ぶりの競技を楽しみました。和気あいあいの中、盛会のうちに全プログラムが進行し、校区別対抗では4小校区が優勝、3連覇の成績でした。今年はウンカの異常発生のため早目の稲刈り対策が必要となった影響を受けているのでしょうか、前回より参加者が少なくなっているのが気になりました。日頃の運動不足を認識し、健康増進に努めて頂く事も考え、開催時期の見直し、プログラムの再検討も必要かもしれません。

## Topic! 2

### 頑張ってます! 南関中

今、中学生の活躍が目覚ましい。今年の前期だけでも、前川省吾君(砲丸投げ)・嶋永有紗さん(陸上800m)・菅原辰美君(剣道)・山本優衣さん(空手)・大里桃子さん(ゴルフ)等の全国レベルでの活躍をはじめ、90名以上が県大会の団体・個人戦で入賞しています。素晴らしい成績です。彼らの活躍の陰にあるのはもちろん本人の努力が一番だと思いますが、外部コーチの指導・学校の先生達のサポートがあったからこそです。特に先生方は朝、生徒たちより早く学校へ来て、放課後は部活の指導、その後、翌日の準備等で遅い帰宅時間となります。頑張っておられる姿にありがたい気持ちで一杯になります。もちろん、中学校だけではありません。そこには、中学校で頑張れるよう、小学校での6年間の基礎があったからこそです。学力にしても同様に伸びています。また、この数年で見事な変化をみせた吹奏楽部には、これからも南関町の顔として更なる活躍を期待するものです。今後、浦田理恵さんに続き、スポーツ・文化・研究といった各分野から日の丸を掲げて活躍する人の輩出を待ちたいと思います。



つい最近の熊本県近海の海水温2度上昇の記事、今後加速度的に温暖化が進みティンブレックどころではなくなるのではと心配になってきます。夏の冷房控えめに続き、今冬の暖房節約にも温暖化の恐怖心を持って努めたいものです。(鶴地)

## ティンブレック 編集後記



台風の直撃から逃れ、無事に稲の収穫も終わったようですが、今年の作柄は害虫被害と高温障害に見舞われ、例年より随分減収のようです。「暑かなー」が合言葉だった今夏、全国各地で史上最高気温を更新しました。高知県四万十市での41.0度、県内でも菊池市38.8度、牛深町39.6度等々、県内は10地点で更新でした。8月中旬の平均気温は全国的に2度高め、観測史上1位の暑さだったと発表しています。国連組織であるIPCCは、今世紀末に地球の平均気温が最大4.8度、海面水位が同82cm上昇すると予測しました。グリーンランドと南極氷床の減少が顕著、北極海水の面積と厚さの減少、海水温が深層部でも上昇しているといった観測結果を元に、気候変動を抑えるためには、温室効果ガスの排出量を大幅かつ持続的に制限する必要があると訴えています。

- 編集(広報調査特別委員会)
- 委員長 打越 潤一
  - 副委員長 井下 忠俊
  - 委員 田口 浩
  - 委員 鶴地 仁
  - 委員 境 敏高
  - 委員長 本田 眞二